

大島商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	実験実習
科目基礎情報						
科目番号	0086		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子機械工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材						
担当教員	増山 新二,岡野内 悟,藤井 雅之,中村 翼,平田 拓也,増井 詠一郎					
到達目標						
実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を学ぶ。溶接などの工作実習、材料試験基礎・電気基礎・C A D基礎およびプログラム言語を実験実習を通して学ぶ。 具体的な学習目標は以下の通りである。 (1) 実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を習得できる (2) 実験レポートの作成方法を理解し、実施できる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
到達目標 1	実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を習得できるとともに、詳細に説明できる		実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を習得できる		実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を習得できない	
到達目標 2	実験レポートの作成方法を理解し実施できるとともに、詳細に説明できる		実験レポートの作成方法を理解し、実施できる		実験レポートの作成方法を理解するが、実施できない	
学科の到達目標項目との関係						
本校 (1)-c 電子機械 (3)-c						
教育方法等						
概要	実験実習を通して機械・電気・情報工学の基礎を学ぶ。					
授業の進め方・方法	各班ごとに別れて、工作実習、実験実習を学ぶ。評価方法は実施内容により、以下のようになる。 工作実習は実技（70%）＋出席状況・実習態度（30%）、実験実習はレポート内容・提出期限・（60%）＋出席状況・実習態度（40%）とする。					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	導入教育			
		2週	鍛造実習			
		3週	鍛造実習			
		4週	TIG・MIG溶接・フライス・ボール盤実習			
		5週	物体の運動			
		6週	物体の運動			
		7週	NC体験実習			
		8週	軸・中空軸の製図			
	2ndQ	9週	軸・中空軸の製図			
		10週	平面図・表面粗さ測定			
		11週	JW-CADによる機械製図			
		12週	重ね合せの理			
		13週	キルヒホッフの法			
		14週	レポート作成			
		15週	レポート作成			
		16週				
後期	3rdQ	1週	電気・電子実験			
		2週	電気・電子実験			
		3週	電気・電子実験			
		4週	電気配線			
		5週	電気配線			
		6週	電気配線			
		7週	情報処理			
		8週	情報処理			
	4thQ	9週	情報処理			
		10週	ICTの基礎			
		11週	ICTの基礎			
		12週	ICTの基礎			
		13週	レポート作成			
		14週	レポート作成			
		15週	レポート作成			
		16週				
評価割合						
	レポート	課題・実技	取組姿勢	出席		合計

総合評価割合	60	70	30	40	0	0	200
基礎的能力	0	70	30	0	0	0	100
専門的能力	60	0	0	40	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0